

【研究会のご案内】第 8 回北里疾患プロテオーム研究会

今年もプロテオミクス研究、疾患研究の第一線で活躍されている先生方を招き、下記の要領で公開シンポジウムを開催することとなりました。皆様、是非ご参加ください。

日 時 2010 年 9 月 2 日(木)10:00-18:00

場 所 北里大学白金キャンパス・薬学部コンベンションホール

* 2009 年 JHUPO 開催場所です(JR 恵比寿駅・徒歩 15 分, 高輪白金駅・徒歩 10 分)。

(<http://www.kitasato.ac.jp/access/sirokane/index.html>)

* 毎年開催している場所(北里大学相模原キャンパス)と異なりますのでご注意ください

主 催 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

参加申込: 不要(参加費 無料, 懇親会 3,000 円)

お問合せ先: 北里大学理学部・大石正道(moishi@kitasato-u.ac.jp) / 小寺義男(kodera@kitasato-u.ac.jp)

プログラム

10:00 開会のあいさつ 北里大学 小寺 義男

10:10~11:40 第 1 部 座長 前田 忠計

1. 「日本と世界におけるプロテオミクスの現状と将来 -JHUPO と国際 HUPO の活動を中心に-」

(10:10~10:40) 北里大学 大石 正道

2. AKPS (All Kitasato Project Study) 共同研究・研究成果中間報告 (10:40~11:40)

研究課題: 泌尿器系がんの診断用プローブ(オーファン診断薬・治療薬)の開発と臨床応用

(1) 「研究の概要と進捗状況について」 北里大学 佐藤 雄一

(2) 「プロテインアクティブアレイを利用した膀胱ガン腫瘍マーカーの探索」

(独)産業技術総合研究所 川上 和孝

(3) 「診断マーカーペプチドの探索」 北里大学 小寺 義男

11:50~12:50 第 2 部 座長 大石 正道

1. 「プロテオミクスは漢方医薬学に貢献できるか? -プロテオーム解析による漢方薬の薬効解明と

マーカー探索の成果と課題-」(11:50~12:20)

北里大学 永井 隆之

2. 「プロテオミクス技術による細胞内シグナル伝達系の解析」(12:20~12:50)

北里大学 服部 成介

14:00～16:00 第3部 「招待講演 Part 1」

座長 (独)医薬基盤研究所 朝長 毅

1. 「疾患プロテオミクス研究におけるインビトロプロテオームの利用」(14:00～14:40)

(独)産業技術総合研究所 五島 直樹

2. 「リン酸化プロテオーム解析の新展開:ワンショットリン酸化プロテオミクスの開発」(14:40～15:20)

慶應義塾大学 石濱 泰

3. 「癌患者における血清学的解析 -がんワクチンと Antigen spreading を中心に-」 (15:20～16:00)

三重大学 珠玖 洋

16:15～18:00 第4部 「招待講演 Part2」

座長 佐藤 雄一

1. 「肝疾患におけるプロテオミクス -マーカー探索から実用的測定系の構築まで-」(16:15～16:55)

千葉大学 野村 文夫

2. 「蛋白質の翻訳後修飾と疾患」(16:55～17:35)

横浜市立大学 平野 久

3. 「疾患プロテオミクスの素晴らしいポテンシャルを具現化する」(17:35～18:00)

前田 忠計

18:15 ～ 懇親会